

第6回地域交流センター（仮称）建設検討委員会 会議記録

日時：令和7年2月20日（木）午後1時30分～午後2時40分

場所：役場3階大会議室

出席者：委員6名、事務局3名、設計者3名、オブザーバー1名（教育委員会）

傍聴者：2名

1.開会

2.協議

1) 町民からの意見募集の結果について

- ・11/29～12/22 まで行った意見募集について 22 件の意見があり、内容について確認。

（別紙参照）

検討の結果、大幅なレイアウト変更を行うものは計画への反映は難しいと考えるが、取り入れ可能なものは設計に入れれるか検討を行っていく。

○意見募集内容にかかる意見・質問

- ・中間教室関係

委員）中間教室は、地域交流センターの中には含めないということで、引き続きばれっとの在り方については将来的なことも含めて教育委員会と話をしている。

- ・学習ラウンジ関係

委員）学習スペースは、今の図書館横スペースでは狭いし、交流センター1階だとざわざわすると思う。検討案のままでよいのではないか。

- ・フレイル予防関係

委員）意見のように、運動ができるとよりよいのかなという感想。

設計者）意見募集の中で、図書館や学習ラウンジに関する発言が全部で7件確認された。

そういった場所の重要度は高いという印象。しっかり設計に反映させていきたい。

意見募集の結果については、当初では公表しない予定としていたが、基本設計完成タイミングで何らかの形で公表していきたい。

2) 基本設計案の確認について

設計者より、前回検討委員会以降に変更した点を含め図面・参考写真等を含め説明。

- ・2階の多目的室部分からの出入口を増やすために通路を設けたことにより、大会議室を南側へずらし、テラスを狭くする。
- ・建築基準法上の避難路のため、南東角に1階から3階までの階段を設ける。

委員) ユニバーサルルームについてはカーテンを想定しているのか。

設計者) 個室については壁で仕切る。ユニバーサルルームのその他の場所については広いスペースになるため、遮音性は落ちるがレースカーテン等で仕切りができるような案。視覚的にはうっすら見えるが、遮音ができるものを選定していく予定。

委員) まちキッチンに調理台が9個入っていて充実してよいと思うが、食器等はどこへ収納になるのか。

設計者) 冷蔵庫や食器等は建物東側を収納スペースとして予定している。

委員) フレキシブルルームで小さい子どもを置くような小上がりのような場所はないか。ハイハイ時期のお子さんは、固い床ではなく畳のようなところがあるといい。

設計者) 今回、小上がり的なものは計画していない。必要性の議論は必要。まちリビングにおく予定の北方町で見てきたソファの囲いの中に子どもがいることができるようなものを使用するなど是可以すると思う。土足の場所になるのでエリア分けが必要。風除室を大きくとったのは、足ふきマットのスペースを大きくとり、施設内に持ち込まないという配慮。

委員) 施設を管理する管理人は常設するのか

事務局) 現状と同じような使い方を予定しているため、公民館と一体で管理していく予定。

たかもりマルシェをどのように運営管理していくかにもよるが、物販等を行うのであれば人が常駐することになる。各部屋の鍵の開け閉め等も含めて今後検討していく。

委員) 多目的ホールについて、シングルの腰掛でいいのか。視察で見てきたところは長椅子のように見えたが。

設計者) 視察先もパーソナルスペースを確保したシングルの作り。同じメーカーのものを採用する予定。

オブザーバー) 現在も公民館の学習室が空いていれば学生に常時開放しているが、学習ラウンジができれば気軽に利用できる。図書館については現在ふたがついている容器であれば飲み物も OK としている。個人的にはそういったところも緩和していければよいのではないかと考えている。

設計者) 近年の図書館はある程度のざわつきがあり、多目的に使えるのが主流になってきている。学習ラウンジについては、自習をしながら友達と雑談したりといったスペースにしていきたい。気軽に立ち寄り、節度をもって使用できる場所を提供していきたい。まちリビングと学習ラウンジをうまく活用できるような提案にしていきたい。

3) 今後のスケジュールについて

- ・基本設計完了・・・令和7年3月末の予定
- ・町民への基本設計の周知・・・令和7年4月以降に説明会の開催、ホームページや広報たかもり等により周知及び再度意見募集を行う。その後実施設計に入っていく予定。

- ・ 工事は令和 8 年度から 2 箇年で実施予定

事務局) 今回で検討委員会は終了となるが、基本設計ができた段階で委員の皆さんにお送りする。

委員) 意見募集の結果、レイアウトの変更はあるのか？

事務局) レイアウトを大幅に変更することはできないと思うが、前回よりも具体的な図面等がお示しできるため、例えば音響をどこに置いてほしいといった意見等もあるかと思う。それらを実施設計の段階で反映させていきたい。